

社員とのかかわり

基本的な考え方

理想科学の企業活動を支えているのは多くの社員です。社員の成長が、企業の成長につながるという考えのもと、職場環境の整備を行っています。個々の能力を向上・発揮する機会を提供するとともに、チャレンジし、成長していくための風土づくりを大切にしています。

階層、年代、意欲などに応じて社員の能力向上を支援

日々の業務を通じたスキルアップ(On the Job Training)を基盤に、階層別研修、部門別の専門教育、年代別のキャリアプラン・ライフプラン研修などを実施しています。

また、自らの能力・スキルアップに意欲的な社員を支援する制度として、会社が指定する資格・検定を取得した場合に祝金が支給される「資格取得・検定受験支援(祝金制度)」を設けています。この他、従業員の意欲向上と創意工夫を推奨する「提案制度」、「特別褒賞制度」も設けています。



特別褒賞表彰式

一般向けから専門教育まで、幅広い環境教育プログラムを提供

社員一人ひとりの環境意識の向上と環境保全活動の実践につなげることを目的に、一般向けから内部品質環境監査員教育やEMS外部資格教育・研修などの専門教育まで、幅広いプログラムを整備して環境教育・研修を行っています。

また、環境方針や部門の取り組み状況を多くの社員が目にするように、事業所や部署内の共通掲示板を利用するほか、全社で共有すべきデータや環境目的・目標の進捗状況を社内イントラネットに掲示して周知を図るなど日常的な啓発活動にも注力しています。

2011年度は、全社員向けにE-ラーニング形式で実施された一般環境教育をはじめ、内部品質環境監査員教育や業務の研修を実施しました。



内部品質環境監査員教育

TOPICS

社員意識調査を実施

理想科学では、3年に一度、社員意識調査を実施しています。2011年度は、この実施年に当たり、2012年1月16～17日に、正規社員1,700名に対して、イントラネット上で調査を行いました。「職場の雰囲気」「教育制度の充実」などの満足度が高い結果が出たほか、ワーク・ライフ・バランスへの要望が寄せられました。



社員意識調査報告書

仕事と生活の両立を支援する福利厚生・各種休業制度を充実

結婚、出産・育児、介護などの事情で、勤務時間や勤務内容の変更が必要になった場合でも、ワーク・ライフ・バランスを保てるように仕事と生活の両立を支援する「育児休業制度」「介護・看護休業制度」などの各種制度を設けています。

2012年3月には育児休業制度を利用し復職を予定している社員を対象に復職支援セミナーを開催しました。



育児休業制度利用者の復職支援セミナー

育児と仕事の両立を支援

1992年に「育児休業制度」を設け、女性・男性社員ともに活用できる環境を整備しています。また、3歳未満の子を持つ社員は、勤務の時間や開始時刻を変更できる短時間勤務制度を利用することができ、育児と仕事の両立を支援しています。

2011年度の育児休業制度の利用者は、32名(うち男性2名)で延べ2,834日取得しています。また短時間勤務制度は、34名の社員が利用しました。

2011年には厚生労働省東京労働局から子育てサポート企業としての認定を受け、くるみんマークを取得しました。



より詳しい情報は、以下をご覧ください

- 環境教育実施内容 ▶P.34
- 育児休業・短時間勤務取得者 ▶P.34
- 労働災害発生件数および度数率・強度率
▶データブック [Web](#)
- 延実働時間と労働損失日数 ▶データブック [Web](#)

地震や事故など、緊急時に備えた訓練・教育を実施

地震や事故に備えるため、火災などを想定した総合防災訓練を事業所ごとに毎年実施しています。また、特定の工程や作業について、油の流出など緊急時を想定した緊急時対応訓練を実施しています。

訓練を通じて確認した課題や問題点は、緊急時の行動計画の見直し、備品の拡充、設備の改善などによって是正しています。また、これらの訓練を繰り返し実施することにより、地震や事故に対し、迅速かつ適切な対応ができるようにしています。



AED訓練

安全衛生の確保

各生産事業所では、「安全衛生委員会」を設け、職場環境整備、不安全箇所の発見と是正、「ヒヤリハットの活動」*などを行い、事故・災害防止に努めています。また、社内イントラネットに「安全衛生」のページを設け、社員の安全意識の啓発・教育を行っています。

また、化学物質の管理に関する手順書を作成し、取り扱い・保管・管理に携わる社員への教育を実施しています。

*「ヒヤリとしたこと」「ハットとしたこと」をもとに不安全な行動や危険な場所・作業などを修正して、社員の安全を確保する活動。



安全衛生点検パトロール